

# 第4回福崎町総合教育会議会議録

開催日時 平成28年6月30日(木) 13時30分～14時32分  
開催場所 福崎町役場 2階 小会議室  
出席委員 福崎町長 橋本省三  
福崎町教育委員会 教育長 高寄十郎  
教育委員 石川 治、桑谷祐顕、藤本照子、谷口喜久美  
事務局 福崎町教育委員会学校教育課長 岩木秀人、社会教育課長 大塚久典、  
学校教育課主査 宮本江利子  
傍聴人 1名  
オブザーバー 福崎町総務課長 山下健介  
福崎町教育委員会学校教育課学校教育指導員 北田 薫、  
社会教育指導員 高橋 渉

(司会) 学校教育課長 (議事進行) 橋本町長

## 1、開会

## 2、あいさつ

橋本省三町長からあいさつがありました。

(橋本町長) 総合教育会議が早くも第4回ということで、昨年5月に第1回目を開かせていただいてからもう4回目になるわけでありまして。平成28年度については、町制施行60周年という記念すべき年にあたります。5月3日には、式典を開かせていただき、多くのご来賓にお越しいただきました。その中で、福崎西中学校の川端海斗くんがこの60周年にあわせたキャッチコピーに応募していただきました「つなげよう ひろげよう 未来へつづく 福崎町 !!」を、この1年使わせていただきながら展開をしていきたいと考えています。福崎町の10カ年を示す総合計画の中のキャッチコピーについては、「活力にあふれ 風格のある 住みよいまち～住んで、学んで、働いて 未来につながる福崎～」となっております。川端くんのキャッチコピーと合致した形の中での展開をしていくところです。なおかつ、地方創生における播磨圏域8市8町の戦略でありますとか、姫路市・たつの市・太子町・福崎町の2市2町の中での立地計画、姫路市と福崎町、1市1町の都市計画における立地適正化計画、こういった形の中で戦略を練りながら展開していくところです。8市8町における分野では、総合戦略の中で特に図書館については、福崎町の図書館が一番使いやすいという点については、光栄なことではないかと思えます。なおかつ、本年度から始まりました少子化対策において、認定こども園事業の中で練り直していただいております。これについても、公立・私立をあわせた中では、福崎町が一番戦略的に少子化対策に取り組んでいるのではないかと自負しているところです。今後、教育分野についても、大きくまた様変わりするような戦略がでてくるやもわかりません。いずれにしても、参議院議員選挙が済みますと、次年度に向けた予算組み、サマーシーリングが始まります。福崎町の一番大きな戦略であります、JR福崎駅周辺整備についても、これらを国土交通省にお願いしなければなりません。県土整備部長とお話しさせていただき、これらは直接国土交通省に陳情に行ってもらいたいということになりました。この7月には、西播磨市町総合戦略について陳情にあがりますが、それ以外でも、こういった形を整えていかなければなりません。平成28年度、一番内部的に大きな事業としては、

資産台帳をつくることです。その中で新たな展開をしながら、教育施設についても長寿命化計画に沿った中での展開を余儀なくされることになっています。みなさま方の忌憚なきご意見をいただきながら、町長部局としては、教育委員会の要求に応じていきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。本日は誠にござりますます。

(事務局) ありがとうございます。なお、本日、オブザーバーとして、総務課長山下健介様、教育委員会学校教育課学校教育指導員北田 薫、同じく教育委員会社会教育課社会教育指導員高橋 渉の3名にご参加いただいています。それから傍聴者1名入室いただいていますので報告いたします。

### 3、議事録署名人の指名

本会の署名委員として橋本町長から石川委員・桑谷委員を指名しました。

### 4、報告事項

- ・平成27年度実績について

(橋本町長) それでは、報告事項であります。平成27年度実績について、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局) 資料の2ページに基づき説明させていただきます。平成27年度実績、第1回福崎町総合教育会議、先ほど町長様のお話しにもございましたが、5月15日午後1時30分から役場大会議室で開催させていただきました。「新教育委員会制度の概要について」ということで、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部を改正する法律が平成27年4月から施行されたことにより、4つの柱、教育委員長と教育長を一本化した新教育長の設置、2点目は教育委員会のチェック機能の強化、3点目は総合教育会議の設置、4点目は教育に関する大綱の策定、ということで4本を中心に事務局から説明をさせていただいたところでございます。続いて2つめ、「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について」ということで、これは日本国憲法、教育基本法及び福崎町第5次総合計画を福崎町教育行政の指針とすることとし、この案を町長から提案いただき、総合教育会議として決定したところです。また、「教育の条件整備など重点的に講ずべき施策について」「児童・生徒等の生命・身体の保護等の緊急の場合に講ずべき措置について」につきましましては、総合教育会議の協議・調整事項ということで、説明をさせていただきました。また、意見交換におきましては、自由な意見交換という中で、学校施設等のトイレの洋式化、また防災や避難時のトイレの在り方、それからさるびあドームなどについて意見交換が行われました。次に、第2回福崎町総合教育会議が平成27年12月3日に役場大会議室で行われました。「平成27年度福崎町教育の努力目標について」、総合教育会議の場として事務局から説明をさせていただき、意見交換が行われました。前半につきましましては、主にハード面ということで、野外活動センターでありますとか、またトイレについても社会教育施設を含めて意見交換がされました。後半はソフト面ということで、先生同士、生徒同士、また生徒と先生とのコミュニケーション、あいさつでありますとかサマースクール等について意見交換がなされました。第3回福崎町総合教育会議は、平成28年2月26日にサルビア会館講義室で開催されました。平成28年度の主要事業、教育委員会の部分について事務局から説明を申し上げ、意見交換が行われました。この中では、28年度の主要事業ということで、保育料における国・県の施策の拡充でありますとか、自然学校、ALT、給食、学童保育園、山桃忌などについて意見交換が行われました。また、会の最後では、駅周辺整備でありますとか観光についても意見交換がなされたところでございます。以上、簡単ではございますが、平

成27年度実績を事務局から説明させていただきました。

(橋本町長) ありがとうございます。事務局から報告の説明がございました。何かご質問・ご意見等ございましたらお願いいたします。

(高寄教育長) 町長が替わられましても、継承と発展という状況の中で、前町長から今の町長に替わられても、同じような教育施策・方針で福崎町の教育に取り組んでいただいていること、ご支援賜っていることを私どもは非常にありがたいことだと思っていますし、そのことは、強いていえば町の子どもたち、あるいは保護者、地域の人々にかえっていくことだと思っています。非常によろこんでいます。感謝を申し上げます。

(橋本町長) ありがとうございます。副町長を10年と4ヶ月させていただきました。その前は、総務課・企画財政課・税務課を統括する管理参事、その前は総務課長と企画財政課長と。私の場合は、企画と財政畑が行政のときはほとんどそういう仕事ばかりでありまして、そういう点においては教育委員会の予算づけは、方向づけも含めまして、ほぼ30年させていただいたということです。冒頭の挨拶の中でJR福崎駅周辺整備の話をしていただきましたが、これはおもてなし観光を含めた中で、辻川界限につながるもの、本当のJR福崎駅前だけではなく、辻川界限まで繋げるような事業展開ということで、道路局においては福崎駅前整備、都市局においては辻川界限というような中で、これら両方あわせてJR福崎駅周辺整備の事業計画となっています。それらを今から展開させていただきます。なお、ふるさとづくり事業で県の補助金1/2をいただいておりますが、本年度についても学問成就の道を整備していくということで、予算づけをさせていただいているというところです。なお、河童を含めてですが、来訪者が非常に多くなっています。おそらく今後も駐車場整備等の中で展開を図らなければならないと思っています。多額な予算の必要性がありますが、社会教育面においても予算配分をしていきたいと考えています。当然、先ほど教育長が言われましたように、児童生徒のために施設整備、また学校・学級運営に対する予算配分について、他町に負けないよう、比較しながら頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。他にございませんか。ないようでありますので、以上で報告事項について終わらせていただきます。

## 5、協議・調整事項

- ・平成28年度計画について
  - ① 平成28年度福崎町教育の努力目標について
  - ② 平成28年度予算主要事業について
- ・意見交換

(橋本町長) 続いて、協議・調整事項に入らせていただきます。「平成28年度計画について」ということで、「平成28年度福崎町教育の努力目標について」、また「平成28年度予算主要事業について」、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局) それでは資料の3ページから最後までを事務局から説明させていただきます。説明につきましては、事務局からさせていただきますので、よろしく申し上げます。3ページです。「平成28年度計画(案)」、このページにつきましては、総合教育会議の計画を書かせていただいております。今年度は2回の開催を考えています。第4回福崎町総合教育会議につきましては、今行われている会議のことを書かせていただいております。次回、第5回につきましては、この秋11月頃の開催を計画しているところです。平成29年度の予算に向けて等、この時期に、だいたい半年後の開催を計画しているところです。次に4ページです。「平成28年度 福崎町教育の努力目標」、こちらは4月に福崎町教育委員会として定めたものです。4ページから8ページにわたっておりますが、基本方針及び長期目標は、「大地に根を張り、幹を太らせ、枝を広げ、大きく伸び行く福崎の教育」、平成28年度重点目標は6本ありま

して、1点目は「就学前保育・教育の充実に努める。」、それから「2 学校教育の充実に努める。」「3 家庭の教育力を高める。」「4 地域の教育力を高める。」「5 いつでも、どこでも、だれでも学びたいことが学べる生涯学習の充実に努める。」「6 開かれた教育委員会の推進に努める。」です。この6の1)では『「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正に伴い平成27年度に設置した総合教育会議等で、町長部局との連携を強めよりよい教育行政の推進を図る。』とさせていただきます。次に、9ページをお開き下さい。9ページから最後19ページまでは、平成28年度予算の主要事業ということで、これは福崎町としての主要事業です。このうち、教育に関する部分のみ概略を説明させていただきます。9ページでは、「◆国際化」というところがあります。「○国際教育推進事業」「ALT2名により国際理解教育を推進」という形で挙がっています。10ページに入ります。大きな項目で「2 教育・文化（ひとづくり）」「◆保育・就学前教育」「○認定こども園による子育て支援」、次に「◆学校教育」では、「○小・中学校における不登校・学習支援対策」「○小、中学校における体験学習事業」「○学校給食共同調理事業」。「◆子育て支援」に入ります。「○子育て支援施設の充実」「○学童保育園の運営」。学童保育園につきましては、開園時間が午後6時でありましたものを1時間延長させていただき、4月から午後7時までという形で運営を始めています。「○放課後子ども教室事業」。続きまして社会教育課の関係です。「◆青少年健全育成」「○地域ぐるみ教育支援事業」。続きまして「◆生涯学習」です。「○老人大学事業」と「○サルビアセミナー事業」を今年度も行います。11ページ目です。「○文化講演会」は60周年を記念して、著名な講師による文化講演会を実施することとしています。「○図書館運営事業」「○エルデホール自主公演事業」「○社会教育施設改修事業」。文化センターのトイレ改修の入札が昨年度不調になりましたので、今年度14,000千円で1階2階全部の改修を予定しています。続きまして「◆人権教育」「○人権教育振興事業」。続きまして「◆芸術・文化、文化財」「○文化・スポーツの振興奨励事業」それから「○美術展事業」「○歴史民俗資料館運営事業」「○柳田國男・松岡家記念館管理・運営事業」「○辻川界限整備事業」「○文化財保護事業」「○三木家公開準備事業」「○三木家住宅保存整備事業」。続きまして「◆スポーツ・レクリエーション」です。「○スポーツ功労賞」「○スポーツ教室開催事業」。12ページの一番下のところ、「◆防災・減災」のところ。「○データ放送による情報発信事業」、こちらは総務課でサンテレビのデータ放送「まちナビ」を予算化させていただいています。リモコンのdボタンを押すと「まちナビ」というページがでてきて、そこで現在イベント情報を載せていただいておりますが、災害等、警報等が出た場合には、それらを活用して、防災無線だけでなくテレビからも情報が得られるという形をとっていただいております。次、13ページをお開きください。こちらは、「○第1体育館耐震改修事業」。耐震改修工事費を175,000千円おいていただいております。5月20日に一般競争入札を行いまして、前川建設(株)が145,800千円で落札いたしまして、7月1日から本格的に工事に入る予定です。それと工事監理に3,000千円の予算をおいていただいております。次に、「◆交通安全」のところ、「○通学路整備事業」。こちらは吉田区で通学路カラー舗装工事を100mの延長で計画をしていただいております。住民生活課ですすめていただきますが、昨年度に南田原関係で通学路の変更があったことに伴いまして、通学路のカラー舗装を計画していただいております。また、「◆健康・医療」の中の「○食育推進事業」。食育推進計画の第2次計画が昨年度にできています。「地域・学校・関係団体等が連携を図り、町全体で食育を推進する」としているところです。14ページ以降は教育に直接的に関係はありませんので、割愛をさせていただきます。事務局からの説明は以上です。

(橋本町長) これらの内容を含め、意見交換に移らせていただきます。何かご意見やご

質問ございましたらどうぞ。

(高寄教育長) 昨年度は総合教育会議を年3回開催していただきました。今年は町長のお計らいで2回と回数を減らしていただいております。これは定例の総合教育会議ですから、できれば今年も2回の総合教育会議で終わればよいなと思っております。ただ、もし何か大きな事故事件が起きたり、緊急事態がおきれば、3回4回5回と回数を増やしてこの会議をしなければいけないと思いますが、できれば2回で終わるように、私たちが日頃から着実に今年度の教育目標に則った形で実践をしていかなければならないのではないかと考えています。

(橋本町長) 何かご提案なりご質問ありましたらどうぞ。

(委員) 広報事業の予算の関係で、いま「広報ふくさき」や「西はりまサタデー9」「FMゲンキ」は書いてありますが、これ以外に今「福崎大好き」でいろいろと町内の行事を撮って編集して、とされていますが、そういったところに何か予算付けをするような計画はないのでしょうか。

(橋本町長) 私からでよろしいですか。今のところは考えておりません。

(委員) あれは個人的にされているということですか。町の委託ということではないのですか。

(橋本町長) 個人です。委託ではありません。ツイッターやYouTubeとかをのぞきにいきますと、視聴料が若干でも入ることになっていると思います。政治活動の中で県会選挙などYouTubeを使った中で活動されていますので、非常に大事な点もやっていただいておりますが、そうところも一つありますので、今のところは考えていません。Facebook・YouTubeを含め、そういう媒体を使っていくのは、今からの時代は当然出てくるのでしょうし、参議院議員選挙をみていただいてもFacebookなりが多く使われているのも事実です。これらはいまのところ規制はないのですが、もう少し制度化がきちんとした段階で示していきたいと考えています。議会本会議は、当然配信もしていますし、いつでも観られる状態にありますし、それらを活用していただくのも一つです。住民のみなさんが知らない情報まで含めて彼が配信しているということは、非常にありがたい事柄だという認識もしています。例えば今日のFacebookの中で、石井先生が福崎東中学校・福崎西中学校で柳田國男先生に対するご講演をさせていただいたふるさと学習が載っていました。それらについては、住民のみなさんにそういう教育展開をしているという認識を持っていただくためには非常に有効な情報の在り方であったと評価はさせていただきます。

(高寄教育長) そういう意味においては、教育委員会等も子どもの活動等をFacebook等でお知らせしていただくことはありがたいことなのですが、一方、子どもたちの保護者から、我が子の肖像が一般に流されることに対して、なかなかご理解が得られなくて、反対の保護者が多くおられ、できるだけ子どもがでてくる場面は遠目で写してほしいという現状です。先ほどの話でもその点をご理解いただいて、そういう方向でやっていただいております。今日も、いま町長のご発言にありましたように、午前中西中で石井先生の「ふるさと学習」をやっていたのですが、今日も「私も一緒に勉強させてください」と会場に来ていただきました。そういう意味ではありがたいと思います。しかし、なかなかすべての人にご理解願えるというのは難しいと思います。

(委員) 今の件で以前は私も相談にのっていただいたことがあります。高岡幼稚園・高岡小学校の行事のときに写していただいて、Facebookやインターネットに載せるということについて、校長先生とPTAとみなさん方でお話ししていただきました。なかなか子どもが普段見せない姿を違うところから観られるというのは、非常にありがたい。しかし、逆に確かに子どもがここにいるということが特定されるということは、やっぱり今いろいろな社会問題がありますから、そういう中で「この子どもがここにいる」ということが写ると、実は問題になるケースもあります。その辺の難

しい問題があるのでしょうか、そういう広報をしてくださっていることは非常にありがたいと思います。建設的な前向きな見方で私は見えています。ありがたいことだと思っています。

(委員) この間の田んぼアートにも撮影にこられていたらしいですね。その翌日のうちのカヌー教室も半日丸々こられていました。明日配信されるそうです。

(橋本町長) 今日の午前中の西中のふるさと学習はもう載せてくれていました。

(委員) 確かにこういうのは時間が勝負です。

(橋本町長) こういうのは本当にありがたいことです。これを見られた方は、福崎町と言えば柳田國男の町だと知っていただけます。この前、あつてはならない暴力事件が報道されたのですが、そのときにテレビ朝日が東京から取材に来られたのですが、ちょうど役場庁舎のところに「柳田國男生誕の地」ともちむぎのことが載っていましたので、記者は「福崎町というところはそういうところだったのですか」とびっくりされていました。柳田國男先生と福崎町は結びつきにくいのですが、我々はそういう形で情報発信していますが、なかなか全国津々浦々行くかどうかは難しいところです。全国例でいいますと、柳田國男先生のことを知っておられる方は約4%、3.5%、約400万人でということでした。もう少し高めたいというところです。

(高寄教育長) 昨年、福崎高校の100周年を行いました。そのCDを実行委員会が作成されています。それを流したいと言われましたが、高校側から「それはやめてくれ。許可できない」ということでした。メディアの部分はいろいろなもの見方があります。こちらからみれば素晴らしいことですが、こちらからみれば「ちょっと待ってください」というようなことがあります。一般的にみればいいことだと思いますが、やはりそこにはいろいろな人の思いがあります。民俗辻広場まつりでも、「福崎高校のギターマンドリンの演奏はアップで写さないでください」という要望がでていました。学校からでているということは、保護者にそういう考えの方がいらっしゃるということであり、そこに難しさがあります。ただ、運動会で保護者が我が子を写されるのは問題ないということです。不特定多数の子を大きく写して映像で流すというのがよくないというのが実態かと思えます。

(橋本町長) 他に何かありますか。

(委員) 実は今日、健康福祉課で明日からの医療証の手続きをしてきました。無償化されるんですね。中学校3年生まで所得制限なしで。今までそんなことなかったので、「これをお願いします」と今日行ってきました。そうしたら、そういう制度が実際にあって、医療費がゼロということが書いてあったので、「これで福崎町の住民は増えませんか」というような話をしてきました。非常にありがたい制度だと思いましたが、実はもう少しアピールしておいてもらえばよかったと思えました。

(橋本町長) したつもりなのですが、なかなかいっていないようです。

(委員) よその市町村ではどうなのですかとたずねたら、他のところはこうです、と。姫路とか初めてのところで受診したら800円かかるとかいろいろなことがありますが、そうしたことがすべてクリアになっていると聞きました。

(橋本町長) 姫路市の場合は中核市なのですが、例えば医療費の取扱いは、やはり県の取扱いと似たような形で、小学校の間は無料です。県の制度では、小学校3年生まで無料、しかも所得制限があるということです。全国展開でやはり少子化対策の一環としてそういうことが行われています。福崎町は、所得制限をかけながらも中学校3年生まで医療費無料化と、兵庫県下の中では小野市と西宮市と福崎町が一番に行いました。しかも、小野市や西宮市はいったん医療機関で支払い、手続きをして返してもらうという償還払いでしたが、福崎町の場合は、医療証に番号を付けてその番号によって医療機関で無料ということにさせていただきました。それらは、私自身が医師会へ行ってお願いしたことです。

(委員) 以前防犯灯のことをお話ししたのですが、先日電柱2本に1本ずつちゃんと点

いていました。私は高岡地区なので、八千種や田原がどうなのかはよく知らないのですが、だいぶ明るくなってきていて、対応していただいているようでありがたいなと思っています。

(橋本町長) それにつきましても、13ページに「〇防犯灯LED化事業」として3,500千円となっています。3カ年で町が管理している防犯灯は全てLED化しようということです。実は、入札すると我々が考えていた半値くらいで落札されました。ということで、ほとんどは今年度中に実施されます。それと、今言われましたように、電柱2本に1本くらいの間隔で設置していただいています。なお、村の中における防犯灯は村が管理するということです。それについては、防犯灯をつけると、企画財政課に要求していただけると、だいたい全額補助金ができるようになっています。普通の電灯で12,000円くらいで防犯灯がつかます。それは全額補助金ができるようになっています。

(高寄教育長) 中国道の南側の南大貫までの間の防犯灯の色は少し違う色になっています。青色になっています。その青色は、犯罪を抑制するよう、目に訴える力があるそうです。ですから、今、南大貫と西・東大貫の間の田んぼの中はもうほとんどこの青色の蛍光灯となって、光の色で防犯をするという対策もしてくださっています。もう一つは、LED化が進んでいますので、長持ちもするし、明るくなりました。

(委員) 青いです。もう何年も前にしてくださっています。その道のあたり、昔から防犯上よくなかった場所なのですが、いま子どもたちが危ない目にあうような事件はあるのですか。

(高寄教育長) ここ1・2年、子どもたちがそういう不審者による被害的なことはなかったと思います。非常にありがたいことだと思っていますし、かつて田原地区は、よく子どもの下校時に不審者や痴漢的なことがあったのですが、特に最近はスクールヘルパーや地域ヘルパーたちが、下校時の子どもたちの安全安心の見守りをしてくださっている関係や、あるいはジャンパーを見せるだけで抑止力が働くというようなことです。

(委員) 防犯の見守り隊の方は、本当に毎日立ってくださいっています。本当にありがたいと思います。他の地域も同じだと思います。毎日のことなので大変だと思いますが、時間になればところどころにきちんといてくださって、本当にありがたいと思います。

(高寄教育長) 私はよく言うのですが、柳田國男さんのように名をあげられて、全国に福崎の町を知らしめるという地域貢献もありますが、そうではなくて、名前も知られないけれど、地元にとどまって地域の安心安全のために防犯や補導、見守りなどいろいろな形でボランティアで活動してくださっている方がいらっしゃいます。私はいく方こそ本当に地域貢献してくださっている尊い方だといつも感謝の気持ちを持っています。例えば、大阪の池田の事件がありました。明石などは校門にガードマンを雇って配置しています。そうすると、もちろん子どもたちの安全安心が確保できるかもしれませんが、一つは財政の問題が関わってきます。ですから、汚い言い方かもしれませんが、お金をかけないで子どもの安心安全を地域の力で守っていただいている、実施していただいているということは、本当に地域力が発揮されてありがたいという気持ちでいます。

(委員) 何年か前にも子どもたちがこういうことに気をつけてほしいという町の放送があったり、食育であったり、お年寄りが行方不明になられたとか、地域の中で、子どもたちでありお年寄りであり、命に関わることをきちんと町の放送でいわれます。あれは家にいるものにとっては、ああいう放送があるから気をつけなければいけないとか、見てあげなければいけないという意識の高まりにつながるの聞いています。

(橋本町長) ありがとうございます。

(委員) ジャンパーは補助金がでているのですか。

(高寄教育長) 以前は出ていました。県民交流広場の関係で今は補助金がなくなってし

まいりました。

(橋本町長) 県の補助金です。

(委員) あのジャンパーをみると頭が下がります。おそろいで着ておられてすぐ分かります。

(高寄教育長) ありがたいことで、みんながそういう気持ちでいてくださったらいいのですが、中には当たり前のように感じておられる方も特にお子さんをお持ちの保護者の中にもあって、ジャンパーを着ておられる方とすれ違っても頭も下げられず「ありがとうございます」「お疲れさまです」という言葉もあまり聞こえないと不満をもたれている方もあります。高齢の方は「ごくろうさま」と声かけをしてくださいます。その点を我々も反省しながら、そういうことが少なくなるようにやっていくのも教育委員会の努めかと思えます。

(橋本町長) 事務局、学童保育を1時間延長したことについては何か評価を聞いていますか。

(事務局) 利用人数としては1年前とそう差は無いのですが、すごくありがたいと聞いています。今まで使われていなかった方も7時までとなったので利用しますと聞いていますし、大変好評かと思えます。

(橋本町長) 教育委員会の資産台帳の在り方はもう整備はできていますか。

(事務局) とっかかりは始めていますが、なかなか今までの毎年の整理の中で不備があるということも見つかってきまして、整備しきるには時間がかかっています。

(橋本町長) 本来であれば、財産に関する調書をつくりあげるときに財産管理はきちんとしておかなければならないというような事実なのですが、比較的新しい東中でもなかなか資産が合わないということになっていて、資産台帳、特に建物の資産台帳ができていなければ次の長寿命化につながらないということで、そこを大事にさせていただくとともに、本年中という制約がありますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

(委員) それは機器備品までですか。

(事務局) 今の段階では、建物と土地です。ただ、建物で例えばエレベーターを改築したときに面積が抜けているというような小さなところでびたっと合わせるのができていない年とできていない年があるというようなことあり、いろいろ改修もしていますので対応しきれていないことが実態として見つかっています。

(橋本町長) 事務局、辻川界限における三木家の隣については、話し合いはいつ頃でしょうか。

(事務局) いつでも。町長の都合のいいときにまた一緒に行っていただければと思います。

(橋本町長) 社会教育課として三木家の改修第Ⅰ期工事を含め、本年は消防設備と表門でしたか。

(事務局) 表門と土堀の工事は、7月15日完了予定です。

(橋本町長) 次へのステップとしてですね。とりわけ隣接の土地を切り売りされたということなので、それらを購入されて東側の隣の家と屋根のところでちょっと交差しているという状態で、しかも隣の家の状態が非常に悪いということもあり、せつかく三木家がきれいになったので、それらを含め周辺の環境にあるような形で進められたらなと思います。できれば財源がとれるような形で、事業にもものればいいのですが、なかなか難しいところもあるかもしれません。

(高寄教育長) 三木家周辺のことといえば、委員が頑張ってくださいますので、お話ししてくださいませんか。

(橋本町長) 「かっぱのさんぼみち」ですね。

(委員) 名前も覚えてくださっているのですね。一応、7月23日にオープンを予定しています。町にもご理解・ご支援いただいております。住民の方たちにほっとしていただくための場所が今少ないかと思っていて、もちむぎのやかたでお昼を食べていた

だいて、河童を見て、天狗を見て、お花もきれいに整備をされているので、その辺をちょっとお散歩していただいて、資料館もご覧になって、来年三木家オープンということで、そのあたりも見ていただいて、ちょっと休憩したいなというときにご利用いただければと思います。観光に来て下さる方にもおもてなしができたらいいなと思っていますので、もちむぎ粉を使ったスイーツとか、精麦を使ったものも考えていますし、もちろん地産地消ということも心がけていますので、地元の方が一生懸命つくられた野菜も利用させていただいて、それが町の役にも立てばうれいしかと思います。グランドピアノも3日前に入りましたので、もちろん音楽もみなさんと一緒に楽しむ、ほっとしていただける憩いの場になればいいなと思います。もちろんコミュニティカフェなので、みなさんの交流の場・出会いの場となるよう広く考えています。私たち同じ年代の者が考えると幅広く考えることができず偏ってしまいますので、若い方たちの思いや意見、将来こうしてもらえたらいいのにといい思いもどんどん尊重して、一緒に取り組んでいけたらいいなと思いますので、若い方にどんどん音楽もやっていただきたいし、ご利用していただきたいと思います。ばたばたと今しているところなのですが、なんとか7月23日に向けて整えて行きたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

(橋本町長) 何時にオープンされるのですか。

(委員) 一応8時30分オープンで、主婦が営業しますので5時30分までということをお願いできたらと思っています。また夜にアニバーサリーとか同窓会であるとか、さっそく二次会で利用するのですが、そういう形のご予約をいただければ、おうちにご迷惑をかからないようにとも思いますので、どのような感じになるのか、夜営業するのはわからないのですが、人数がまとまりましたら、そういうパーティの場にも使用していただければと思います。

(橋本町長) やかたのライバルにならないようお願いいたします。私はもちむぎ食品センターの社長ですから。

(委員) ライバルなんてとんでもございません。もちむぎ麺や精麦を使っていきます。よろしく願いいたします。

(橋本町長) 事務局、第一体育館の耐震工事をするのですが、駐車場の整備についての話は防災減災事業の関係で聞いていませんか。

(高寄教育長) いま言っている場所は、体育館の東側の土地で、埋め立てをして整地している、そのことです。

(事務局) 駐車場の整備は、文化ゾーンの駐車場整備として今年度工事するのですが、設計変更を今してしまして、少し発注が遅くなると聞いています。

(橋本町長) せっかくの駐車場ですから、できたら秋まつりにきちっと間に合うようにお願いしたいと思います。防災減災事業ですから借金でやるわけなのですが、その償還の7割が交付税でかえってくるので、7割の補助金をいただいて整備するという形になります。その他なにかございますでしょうか。それではないようですので、協議・調整事項を終わらせていただきます。議事進行につきましては、事務局の方にお返しいたします。

## 6、その他

(事務局) 橋本町長様、ありがとうございます。次第の6番「その他」にうつらせていただきます。今年度の計画にもございましたが、次回の総合教育会議の開催については、日程調整を改めてさせていただくことでよろしく願いいたします。「その他」ということで特に委員様、なにかございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは「その他」の項目を終了させていただきます。

## 7、閉会

(事務局) それでは閉会のあいさつを、高寄教育長にお願いしたいと思います。お願いいたします。

(高寄教育長) 町長様、忙しい中ありがとうございました。みなさま方のお話しもいくつか出た中、それなりの方向も見いだせたかと思えます。以上をもちまして、第4回福崎町総合教育会議を閉じさせていただきたいと思えます。どうもありがとうございました。

以 上

署名委員 石 川 治

署名委員 桑 谷 祐 顕